



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <https://www.toyosugar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三木 智之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 鈴木 陽 (TEL) 03(3668)7871
 定時株主総会開催予定日 2025年6月30日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 未定
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	18,414	5.8	1,336	31.2	536	△72.8	243	△83.9
2024年3月期	17,407	15.0	1,018	123.7	1,970	257.1	1,513	229.5

(注) 包括利益 2025年3月期 220百万円(△86.7%) 2024年3月期 1,654百万円(261.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	44.67	—	2.2	4.0	7.3
2024年3月期	277.48	—	14.3	15.5	5.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 △540百万円 2024年3月期 35百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	13,256	10,867	82.0	1,993.10
2024年3月期	13,696	11,152	81.4	2,045.25

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,867百万円 2024年3月期 11,152百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	492	△995	△504	3,596
2024年3月期	1,480	△125	△507	4,604

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	57.50	—	57.50	115.00	627	41.4	5.9
2025年3月期	—	35.00	—	0.00	35.00	190	78.4	1.7

(注) 2025年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当20円00銭、記念配当15円00銭
 2025年4月10日に公表いたしました「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の経緯を経て、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定であることから、2026年3月期の配当予想は記載していません。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

2025年4月10日に公表いたしました「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の経緯を経て、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定であることから、2026年3月期の業績予想は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	5,456,000株	2024年3月期	5,456,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	3,645株	2024年3月期	3,350株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,452,625株	2024年3月期	5,452,664株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	14,224	8.5	1,254	36.6	1,026	△44.9	189	△86.9
2024年3月期	13,113	15.8	918	170.4	1,864	238.2	1,443	188.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	34.80	—
2024年3月期	264.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	11,403	9,698	85.0	1,778.72
2024年3月期	11,541	10,045	87.0	1,842.25

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,698百万円 2024年3月期 10,045百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2025年4月10日に公表いたしました「株式併合並びに単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の経緯を経て、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定であることから、2026年3月期の業績予想は記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、好調な業績を背景に企業の設備投資意欲は旺盛であり、雇用・所得環境の改善が進み、また、インバウンド需要が堅調に伸びるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国トランプ大統領による通商政策の行方や、地政学リスクの高まり、金融政策の変更など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、砂糖の原材料である粗糖の価格(ニューヨーク粗糖先物相場)が、当累計期間は1ポンド当たり22.65セントで始まったものの、主要生産国であるブラジルやタイをはじめとする世界的な供給改善の見通しを受け、最終的に18.86セントで終了しました。

このような状況下、砂糖事業、機能素材事業を営む当社及び当社の卸売部門である連結子会社トーハン株式会社は、安全・安心な製品をお客様に安定的に供給する事に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績につきましては、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、経営管理方法を最適化するため、従来「砂糖事業」セグメントに含めておりました商品の一部を「機能素材事業」に区分変更しております。

砂糖事業

ニューヨーク粗糖先物相場の期近限月は、1ポンド当たり22.65セントで取引が始まりました。4月はインド政府から同国における増産が見込まれるとの発表や、タイ政府から同国の生産が順調との発表があり、価格は下落基調で推移しました。期近限月がJulyに切り替わった5月はブラジルでの生産が好調であったことから価格に下落圧力がかかっていたものの、6月は一転しブラジルやインドでの天候不良懸念から価格は上昇基調で推移しました。7月に入り期近限月がOctに切り替わると、8月にかけても相場は再び下落基調で推移しました。ブラジルやインドでの生産が再び好調であったことが背景となり、8月20日には期間最安値となる17.52セントを記録しました。9月はブラジルで干ばつ懸念が発表されたことから価格は上昇し、9月26日には期間最高値となる23.71セントを記録しました。10月以降、March限月となり1月にかけてブラジルをはじめとする主要生産国で好調気配となったことが背景となり緩やかに下落基調で推移しました。2月、3月は下落基調で推移し、最終的には18.86セントで取引を終了しました。

一方、日本経済新聞掲載の東京上白糖現物相場は期中変動せず、1キログラム当たり249円～251円で当期を終了いたしました。

このような状況の中、堅調なインバウンド消費や社会経済活動の平常化に伴う需要の回復により販売量が増加したこと、製造諸経費・輸送費など製造販売経費が上昇したものの製品価格の改定が進んだことなどから、売上高は16,110百万円(前期比4.0%増)、営業利益は1,654百万円(前期比25.6%増)となりました。

機能素材事業

機能性表示食品向けに酵素処理ヘスペリジンの出荷が好調に推移したことに加え、飲料やサプリメント向け製品の出荷が順調に推移したこと、また化粧品原料の出荷も順調に推移したことから販売量は前期を上回り、売上高は2,304百万円(前期比20.4%増)、営業利益は394百万円(前期比14.3%増)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高18,414百万円(前期比5.8%増)、営業利益1,336百万円(前期比31.2%増)、前期の一過性の受取配当金753百万円の反動及び持分法による投資損失568百万円などにより、経常利益536百万円(前期比72.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益243百万円(前期比83.9%減)となりました。

なお、2025年3月26日付「ウェルネオシュガー株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに親会社、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」におい

て公表しましたとおり、ウェルネオシュガー株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けは、2025年2月7日から開始され、2025年3月25日をもって終了し、応募された株式の数の合計が買付予定数の下限(2,720,900株)以上となり、本公開買付けは成立しております。今後一連の手続が実施され、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定です。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の資産合計は、棚卸資産の増加や関係会社株式への出資に伴う投資有価証券の増加などがあるものの、売掛金の減少や関係会社貸付金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ440百万円減少し13,256百万円となりました。負債合計は、設備関係未払金が増加したものの、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより、前期末に比べ155百万円減少し2,388百万円となりました。純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加などがあるものの、配当金の支払やその他有価証券評価差額の減少などにより、前期末に比べ284百万円減少し10,867百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の81.4%から82.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度において、営業活動の結果、獲得した資金は492百万円(前連結会計年度比66.8%減)となりました。また、投資活動の結果、使用した資金は995百万円(前連結会計年度比694.2%増)となりました。財務活動の結果、使用した資金は504百万円(前連結会計年度比0.5%減)となりました。

これらの活動の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、1,007百万円減少し3,596百万円(前期比21.9%減)となりました。

なお、当社グループの資本の財源及び資金の流動性は、営業活動等に必要な運転資金を確保するため、資金の適正額を維持することとしております。当期末の資金の残高は、3,596百万円であり、金融機関との間で締結している当座貸越契約による短期借入金の実行残高はありません。

また、投資活動の必要資金は原則自己資金にて賄っております。必要に応じて金融機関から調達も行いますが、当期末の長期借入金の実行残高はありません。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	84.2	83.3	84.4	81.4	82.0
時価ベースの自己資本比率(%)	59.2	47.7	41.8	99.9	85.0
債務償還年数(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	397.2	1,828.9	234.2	3,007.0	1,151.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数を基準に計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

米国トランプ大統領による通商政策の行方や、地政学リスクの高まり、金融政策の変更などにより、景気の先行きは不透明な状況が続くものと見られます。

このような状況下、当社グループは、ウェルネオシュガー株式会社との統合を進めると共に、砂糖事業と機能素材事業を軸として、安全・安心な製品の安定的な供給に努めてまいります。

砂糖事業におきましては、企業収益が好調に推移し設備投資や雇用情勢の改善、賃金上昇に伴う個人消費の回復などにより景気の緩やかな回復が期待されるものの、依然として代替甘味料の影響や甘味離れ等の諸要因により消費量の大幅な回復が見込めない事業環境において、引き続き品質管理を徹底しお客様の信頼に応える商品を提供することを基本とし、統合シナジーによる業務の効率化を進め、収益確保に努めて参ります。

機能素材事業におきましては、製菓・健康食品メーカー向けに機能性表示食品制度に対応可能な素材提案と用途開発を進めていくとともに、F S S C 認証及び I S O 認証、並びにハラール認証などの各認証を維持し、高い品質基準による製品の供給を継続してまいります。

なお、2025年4月10日に公表いたしました「株式併合並びに単元株式数の定めの変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の経緯を経て、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定であることから、2026年3月期の業績予想は記載しておりません。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分は、当社の収益力、財務内容及び経営環境などをふまえ、株主の皆様への利益還元及び内部留保を考慮し決定することを基本方針としております。

なお、2025年2月6日付の「2025年3月期期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」に記載のとおり、同日開催の取締役会において、当期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

また、2025年4月10日に公表いたしました「株式併合並びに単元株式数の定めの変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載の経緯を経て、当社株式は2025年6月2日に上場廃止となる予定であることから、2026年3月期の配当予想は記載しておりません。

なお、当社は剰余金の配当等については、取締役会の決議により行うことができる旨定款に定めております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務はほぼ日本国内に限定されており、国内での I F R S (国際財務報告基準)の採用動向などを検討した結果、当面は日本基準を採用する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,604	3,596
受取手形	36	24
売掛金	1,986	1,808
商品及び製品	1,014	1,121
仕掛品	213	240
原材料及び貯蔵品	1,175	1,400
短期貸付金	929	839
その他	87	71
貸倒引当金	△18	△15
流動資産合計	10,029	9,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	358	368
減価償却累計額	△293	△289
建物及び構築物（純額）	64	78
機械装置及び運搬具	993	1,018
減価償却累計額	△870	△894
機械装置及び運搬具（純額）	123	124
土地	94	94
リース資産	35	35
減価償却累計額	△13	△18
リース資産（純額）	22	17
その他	293	288
減価償却累計額	△272	△250
その他（純額）	21	38
有形固定資産合計	325	353
無形固定資産		
その他	9	9
無形固定資産合計	9	9
投資その他の資産		
投資有価証券	1,164	1,943
長期貸付金	1,902	1,583
退職給付に係る資産	190	186
繰延税金資産	43	33
その他	35	64
貸倒引当金	△5	△4
投資その他の資産合計	3,331	3,805
固定資産合計	3,667	4,168
資産合計	13,696	13,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,263	1,040
リース債務	5	5
未払法人税等	289	136
契約負債	0	-
賞与引当金	83	85
未払金	19	29
設備関係未払金	9	92
その他	466	636
流動負債合計	2,139	2,026
固定負債		
リース債務	20	14
役員退職慰労引当金	39	35
退職給付に係る負債	321	293
資産除去債務	1	1
その他	22	17
固定負債合計	405	361
負債合計	2,544	2,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	7,974	7,713
自己株式	△4	△4
株主資本合計	10,874	10,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	160
繰延ヘッジ損益	8	0
退職給付に係る調整累計額	84	93
その他の包括利益累計額合計	277	253
純資産合計	11,152	10,867
負債純資産合計	13,696	13,256

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	17,407	18,414
売上原価	14,673	15,245
売上総利益	2,734	3,168
販売費及び一般管理費		
販売費	537	578
一般管理費	1,178	1,253
販売費及び一般管理費合計	1,715	1,832
営業利益	1,018	1,336
営業外収益		
受取利息	32	33
受取配当金	855	17
持分法による投資利益	35	-
為替差益	21	-
その他	9	5
営業外収益合計	953	57
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	-	266
持分法による投資損失	-	540
その他	1	50
営業外費用合計	2	857
経常利益	1,970	536
特別利益		
固定資産売却益	0	-
ゴルフ会員権売却益	-	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	-	4
固定資産除却損	2	2
特別損失合計	2	6
税金等調整前当期純利益	1,968	530
法人税、住民税及び事業税	479	271
法人税等調整額	△23	16
法人税等合計	455	287
当期純利益	1,513	243
親会社株主に帰属する当期純利益	1,513	243

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,513	243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85	△23
繰延ヘッジ損益	8	△8
退職給付に係る調整額	47	8
その他の包括利益合計	141	△23
包括利益	1,654	220
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,654	220

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,904	6,966	△4	9,865	97	0	37	135	10,001
当期変動額									
剰余金の配当		△504		△504					△504
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,513		1,513					1,513
自己株式の取得			△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					85	8	47	141	141
当期変動額合計	-	1,008	△0	1,008	85	8	47	141	1,150
当期末残高	2,904	7,974	△4	10,874	183	8	84	277	11,152

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,904	7,974	△4	10,874	183	8	84	277	11,152
当期変動額									
剰余金の配当		△504		△504					△504
親会社株主に帰属する 当期純利益		243		243					243
自己株式の取得			△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					△23	△8	8	△23	△23
当期変動額合計	-	△260	△0	△261	△23	△8	8	△23	△284
当期末残高	2,904	7,713	△4	10,613	160	0	93	253	10,867

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,968	530
減価償却費	74	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	2
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△4	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	△7
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3	△4
受取利息及び受取配当金	△887	△51
支払利息	0	0
持分法による投資損益 (△は益)	△35	540
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	4
無形固定資産売却損益 (△は益)	2	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△542	189
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△252	△360
仕入債務の増減額 (△は減少)	367	△222
未払金の増減額 (△は減少)	△24	5
その他	145	163
小計	816	850
利息及び配当金の受取額	906	52
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△241	△409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480	492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△69	△18
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
関係会社株式の取得による支出	-	△1,345
貸付けによる支出	△990	△520
貸付金の回収による収入	914	929
敷金の差入による支出	-	△29
保険積立金の解約による収入	27	-
その他	△3	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125	△995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△502	△499
リース債務の返済による支出	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△507	△504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	848	△1,007
現金及び現金同等物の期首残高	3,756	4,604
現金及び現金同等物の期末残高	4,604	3,596

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の見積りの変更)

当連結会計年度において、本社及び連結子会社の移転に関する決議をし、2025年3月に移転を完了しております。これに伴い、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(公開買付けの結果ならびに主要株主およびその他の関係会社の異動)

当社は、2025年3月26日に、ウェルネオシュガー株式会社（以下「公開買付者」という。）より、公開買付者が2025年2月7日から実施しておりました当社の普通株式（以下、「当社株式」という。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」という。）が2025年3月25日をもって終了し、本公開買付けの結果について報告をうけました。

また、本公開買付けの結果、2025年3月31日（本公開買付けの決済の開始日）をもって、当社の主要株主およびその他の関係会社に異動が発生いたしました。

なお、公開買付者は、当社を完全子会社化するための一連の手続（以下、「スクイーズアウト手続」という。）を実施することを予定しており、本スクイーズアウト手続を実施した場合には、東京証券取引所の上場廃止基準に従い、当社株式は所定の手続を経て上場廃止となります。

1. 本公開買付けの結果

本公開買付けに応募された株券等の数の合計が買付予定数の下限以上となりましたので、本公開買付けは成立いたしました。

2. 主要株主およびその他の関係会社の異動について

詳細は2025年3月26日公表の「ウェルネオシュガー株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに親会社、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご参照お願いいたします

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社は、事業(製品等)の種類別セグメントを構成単位とした「砂糖事業」「機能素材事業」の2事業を報告セグメントの区分としております。「砂糖事業」は精製糖などの製造・販売、「機能素材事業」は食品飲料素材及び化粧品素材などの製造・販売を行っております。

これらの構成単位は、それぞれ包括的な戦略のもと事業を展開しており、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等にて定期的に経営資源の分配の決定及び業績を評価する対象となっているものであります。

なお、当連結会計年度より、経営管理方法を最適化するため、従来「砂糖事業」セグメントに含めておりました商品の一部を「機能素材事業」に区分変更しております。この変更に伴い、前連結会計年度についても当該変更後の数値を記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,494	1,913	17,407	—	17,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	△1	—
計	15,495	1,913	17,408	△1	17,407
セグメント利益	1,317	345	1,662	△643	1,018
セグメント資産	7,699	1,305	9,005	4,690	13,696
その他の項目					
減価償却費	25	38	64	10	74
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	39	32	72	7	80

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用（一般管理費）であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,110	2,304	18,414	—	18,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	△1	—
計	16,111	2,304	18,416	△1	18,414
セグメント利益	1,654	394	2,049	△712	1,336
セグメント資産	8,039	1,472	9,512	3,743	13,256
その他の項目					
減価償却費	21	34	55	11	66
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	20	50	70	34	104

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用（一般管理費）であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額と同費用に係る償却額が含まれております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,045.25円	1株当たり純資産額	1,993.10円
1株当たり当期純利益	277.48円	1株当たり当期純利益	44.67円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計	11,152百万円	10,867百万円
普通株式に係る純資産額	11,152百万円	10,867百万円
普通株式の発行済株式数	5,456,000株	5,456,000株
普通株式の自己株式数	3,350株	3,645株
1株当たりの純資産額の算定に用いられた 普通株式の数	5,452,650株	5,452,355株

(2) 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,513百万円	243百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	1,513百万円	243百万円
普通株式の期中平均株式数	5,452,664株	5,452,625株

(重要な後発事象)

(株式併合、単元株式数の定め廃止および定款の一部変更)

詳細につきましては、2025年4月10日公表の「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照お願いいたします。